

令和元年度森林環境譲与税の使途

森林環境譲与税 譲与額 : 2,780千円
 充当額 : 1,488千円

()事業区分	()事業名	()事業総額(千円)			()事業内容	()税導入の効果
		(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税(千円)	(B)うち他の財源(千円)		
木材・普及啓発関係	マタギ体験学習会参加事業・都市と山村の友好の森事業	1,488	1,488		友好交流都市協定を締結している北秋田市と連携し、参加者が北秋田市の山林で植林活動を行うことで、持続可能な社会の構築に果たす森林・林業の役割や木材利用に対する理解と関心を高め、都市の子どもたちと山村の子どもたちが連携した森づくりを実施する。また、北秋田市の豊富な森林資源に根付いた暮らしや文化を体験してもらう。	税活用により、新たに0.2ha(スギのコンテナ苗600本分)の植林を実施することができ、森づくりと木材利用に対する参加者の理解と関心を高めることにつなげることができた。 当市は、森林がほとんどない地域に位置することから、本税を北秋田市との連携事業「都市と山村の友好の森事業」に活用し、北秋田市での森づくりと、木材利用に対する理解と関心を高める取り組みを推進することとしている。 本年は、国立市小学校高学年児童総勢11人とその保護者11人を対象に北秋田市内の市有林を活用して森林環境教育・林業体験活動を実施した(参加者の多くが、植林体験により森林に対する理解が深まったと作文に記載)。
充当事業計		1,488	1,488	0		
森林環境基金積立		1,292	1,292	0	間伐や人材育成・担い手の育成、木材利用の促進、山村地域との交流を通じた森林整備に備えた積立 (左記の額を翌年度に繰り越し、令和2年度に基金へ積み立てる)	
合計		2,780	2,780	0		